

2018年1月16日

鋼管矢板圧入工法に対応した 新型サイレントパイラーの受注を開始

株式会社技研製作所（本社:高知市、代表取締役社長:北村精男）は、「鋼管矢板圧入工法」に対応した無公害型圧入機の新型機として「サイレントパイラー F401-P1200」を開発し、1月より受注を開始しました。

「鋼管矢板圧入工法」は、港湾工事や大深度工事など大きな断面性能が求められる壁体に用いる鋼管矢板を、油圧による静荷重で連続的に地中に圧入する工法です。既設杭の上を自走する圧入機により、高強度のインプラント構造壁を安全・省スペースかつ経済的に構築します。

本工法は、これまで技研製作所のグループ企業である技研施工をはじめ、GTOSS メンバーシップに認定された企業によって施工実績を重ね工法普及を進めてきました。そうした中で、工法の完成度が向上し標準化の段階に入ったとともに、防災・減災需要の高まりによって防潮堤や護岸などの改修・補強工事での採用が広がっている背景から、新型機「サイレントパイラー F401-P1200」を開発、この度、受注を開始することとしました。製品の出荷は7月からを予定しています。

サイレントパイラー F401-P1200 は杭径φ800・1000・1200の鋼管矢板に対応（φ900・1100もオプションにて対応）しています。Fシリーズ共通の「モジュール化設計」を取り入れるとともに、施工中の圧入データをリアルタイムに把握できる圧入情報端末（G-terminal）をはじめ、位置情報・メンテナンス情報・稼働情報を自動的に専用のサーバーに蓄積し遠隔管理できる「新 GIKEN IT システム」を標準搭載、優れた機械性能を効率よく安定して発揮することができます。

本機種によって、粘り強く合理的な壁体を構築できる鋼管矢板圧入工法の普及を拡大させ、地震、津波、洪水対策、老朽化した社会インフラの再生・強化事業でのインプラント構造の採用を一層加速させていきます。

※製品仕様は、別紙リーフレットをご覧ください。



鋼管矢板圧入工法による
高潮対策工事

お問い合わせ先：株式会社 技研製作所

トータルサポート部 トータルサポート課

TEL : 03-3528-1636（平日 8 : 30～17 : 30） E-mail : pro-tokyo@giken.com

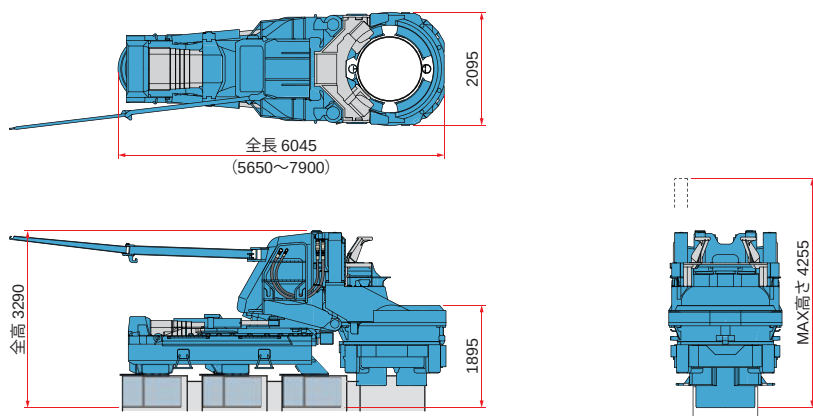
【東京本社】東京都江東区有明 1 丁目 3 番 28 号 【高知本社】高知県高知市布師田 3948 番地 1

SILENT PILER® F401-P1200

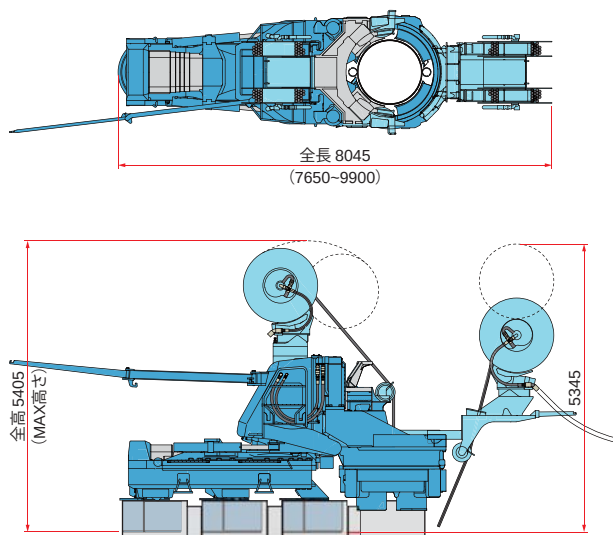
鋼管矢板 φ800 ~ 1200mm に対応した鋼管矢板専用圧入機

- 「モジュール化設計」により、信頼性と耐久性を向上
- 新GIKEN ITシステムによる情報化施工
- オフロード法2006年基準に適合
- オプションで「ジャイロプレス工法」にも対応可能
※「ジャイロプレス工法」はGM1対象の工法です。チャック交換およびマスト内の改造が必要になります。

単独圧入時



ウォータージェット併用圧入時



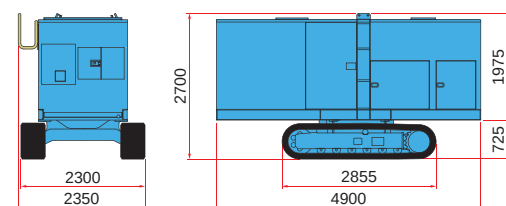
圧入機本体	SILENT PILER F401-P1200
適用杭材	鋼管矢板 φ800、1000、1200 mm (φ900、φ1100はオプション対応可能)
施工可能継手	PP、PT、LT
最大圧入力	2000 kN
最大引抜力	2200 kN
ストローク	1000 mm
圧入スピード	1.2 ~ 19.0 m/min
引抜スピード	0.9 ~ 14.0 m/min
操作方法	ラジオコントロール
移動方法	自走式
質量(圧入機本体)	33550kg

パワーユニット	EU500C3
動力源	ディーゼルエンジン
パワーモード	377 kW(513 ps)/1800 min ⁻¹
エコモード	335 kW(456 ps)/1600 min ⁻¹
スーパーエコモード	293 kW(399 ps)/1400 min ⁻¹
燃料タンク容量	850 L
作動油タンク容量	パイラーエコオイル 660 L
走行速度	1.4 km/h
質量	10950 kg (標準30mホース)

パイラー・ジェットリール	JR19
適用杭長	標準 22 m (最大 52 m)
質量(パイラー・ジェットリール本体)	1800 kg (標準ジェットホース含む)
	320 kg (マスト側)
質量(取付ブラケット)	960 kg (チャック側)

※ パイラー・ジェットリール本体・取付ブラケット等はオプションです。

パワーユニット



※本機および関連製品の仕様は予告なしに変更する場合があります。